



令和5年度 生活行為向上マネジメント

実践者研修 ～事例検討会のご案内～

今年度「生活行為向上マネジメント実践者研修 事例検討会」をWeb研修会、集合型研修会の2つの方法で、年3回開催いたします。ご都合に合わせて、下記要件をご確認のうえ、参加方法を選択してください。たくさんの会員の皆様からの参加をお待ちしております。

日時 (予定)	方法・会場	定員		締切日
9月27日 (水) 18:30~21:00	Web 研修会 (Zoomにて)	発表する	発表しない	申込・振込 9月13日 (水)
		6名	4名	抄録提出 9月20日 (水)
11月19日 (日) 9:30~12:30	集合型研修会 新潟ユニゾンプラザ	発表する	発表しない	申込・振込 11月5日 (日)
		9名	4名	抄録提出 11月12日 (日)
1月22日 (月) 18:30~21:00	Web 研修会 (Zoomにて)	発表する	発表しない	申込・振込 1月8日 (月)
		6名	4名	抄録提出 1月15日 (月)

■参加費：県士会員 1,000円 ゆうちよ銀行「新潟県作業療法士会」へ払込取扱票での振り込み

ただし、以下の(1)～(5)に該当する方は、研修会参加費が「無料」となります。

- (1) 当士会に入会した年度が、令和5年度・4年度・3年度の会員 (入会后3年以内の会員)
 - (2) 令和4年度に休会 → 令和5年度に自動復会 (3) 過去に当士会員だったが退会 → 令和5年度に再入会
 - (4) 令和5年度、当士会より委嘱状を発行されている会員 (5) 本研修会の受講が2回目以降の会員
- ◎詳細につきましては、4月定期便「重要なお知らせ」内の 研修会参加費について をご確認ください。

口座記号：00690-3-19110

◎払込取扱票には「MTDLP 事例検討会 参加費として (氏名)」をご記入ください。



■対象者：新潟県作業療法士会会員で、年会費を納入済みの方

生活行為向上マネジメント「基礎研修」を受講済みの方 (必須)

◎参加形態は「発表する」「発表しない」の2つがありますので、申込時にどちらかを選択してください。

【QRコード】

■申込方法：下記 URL または QR コードから必要事項を入力し、お申し込みください。

いずれの研修会も 同じ URL / QR コードから申し込めます。

【URL】 <https://forms.gle/4BAqEGEtpZbnMzVK9>



生活行為向上マネジメント実践者研修 事例検討会の要綱

1. 目的

- 1) MTDLP を用いた事例を通して、**その思考過程と実践の要点、ツールの使い方**を理解する。
- 2) 事例発表聴講・検討を通して
 - ①生活行為に焦点をあてた介入方法を学び、個別対応力を高める。
 - ②他職種等の連携方法を学び、作業療法士としてのマネジメント力を高める。
 - ③具体的な MTDLP の実践に学び、継続的な MTDLP の実践に活かす。
- 3) 事例発表することで、自己の介入を客観的に振り返る。
- 4) 事例発表聴講・検討、事例発表することで、生涯教育 MTDLP 事例報告の参考とし、継続した実践に努める。

2. 事例検討会の進め方（新潟県作業療法士会の場合）

- 1) 1 事例あたりの所要時間は、45 分を標準とする。

＜時間配分の目安＞

事例発表…10 分（発表者は MTDLP 実施で悩んだり、迷ったりした点などの課題をあげる）

質疑応答…3 分

グループ討議…20 分

グループ討議の結果発表…7 分

まとめ…5 分



- 2) 参加者全員が参加するグループディスカッションを行う。

ディスカッションは発表者以外の参加者も含めて、MTDLP の理解を深め「30cm ものさし」を共有化するための意義を念頭に置く。

- 3) 発表者は決められた資料（下記 A・B）を作成し、事例検討会前に Word 文書で提出する。

A：事例の概略や MTDLP の経過をまとめた「抄録」…A4 サイズ1 枚

- ①事例のテーマ ②基本情報（事例紹介） ③作業療法評価 ④作業療法計画
- ⑤介入経過 ⑥結果 ⑦考察

B：生活行為向上マネジメントシート（ホームページから書式をダウンロードできます）

C：課題分析シートや申し送り表、写真（介入時の様子が分かる写真や環境評価図など）

事例発表者が作成する**資料（A・B は必須、C は任意）**は、上記の抄録締切日をご確認いただき、下記メールアドレスまで提出してください。

抄録提出用メールアドレス：tk24067ac@gmail.com（魚沼基幹病院 近藤 孝寛）

◎抄録作成にあたり、協会ホームページに掲載されている「事例報告書作成の手引き（生活行為向上マネジメント）」や「実践例」を参照することを推奨します。なお、発表者は A・B・(C) を用いて発表していただくので、新たにパワーポイント資料を作成する必要はありません。

3. 注意点

発表者は、必ず「対象者から事例発表に関する説明と同意を得る」こと。

4. 現職者共通研修 読み替えについて

本検討会での事例発表は、現職者共通研修「10. 事例報告」の修了に読み替え可能です。報告者には協会から「生活行為向上マネジメント 修了証」が交付されます。「事例報告履修申請書」は、(公社)新潟県作業療法士会ホームページ「各種手続きについて」をご参照ください。

発表せず、グループディスカッションへの参加を希望する方は、現職者共通研修「9. 事例検討」の終了に該当します。『いきなり発表をするのは自信がない』『他の人の報告内容を聞いてみたい』方は、「発表しない」から参加お申し込みください。

－ 研修会参加費について －



■参加費 会員：1,000円 非会員：1万円

■納入方法：ゆうちょ銀行「新潟県作業療法士会」へ払込取扱票での振り込み

口座記号：00690 - 3 - 19110

払込取扱票には、「MTDLP 事例検討会 参加費として(氏名)」をご記入ください。
ゆうちょダイレクトにて振込も可能です。その場合、研修会名、氏名を記載してください。

【他銀行より振り込む場合】

銀行名：ゆうちょ銀行(金融機関コード：9900) 支店名：〇六九店(ゼロロクキユウ店)

預金種目：当座 口座番号：0019110

「〇〇ケンシュウカイサンカヒ9999(協会番号) 氏名」を入力してください。

(文字入力が難しかった場合、振込翌日までに、当士会事務局までメールで連絡ください)

■振込期日：1 ページ目の締切日をご確認ください。

■その他：振込確認された方には、事例検討会開催日の3～4日前までに、Zoom のID やパスコード、研修会の資料、当日の案内を配信します。

■注意事項：

- 1) 振込手数料はご自身でご負担くださいますようお願いいたします。
- 2) 一度入金された参加費ですが、キャンセルも含め、いかなる理由でも返金の対応はいたしませんので、ご注意ください。
- 3) 申込締切後、連絡がない場合は、問合せ先までご連絡ください。
- 4) 振込明細書をもって領収証に代えさせていただきますが、公印付きの領収書が必要な方は、当会事務局(メール ot-niigata.toki4721@helen.ocn.ne.jp)までご連絡ください。

問合せ先：wahaha.3pkls@gmail.com (みどり訪問看護リハビリステーション 鈴木 菜瑠美)